

# 湿式タイヤ洗浄機(MTW-10) 設置マニュアル

## 【鋼製ピット基礎】

ショベル(バックホウ)で地面に縦5m × 幅3m × 深さ1mを掘削。

底部に基礎用砕石を厚さ150mm ~ 200mm敷いて転圧する。

その上にコンクリートを厚さ50mm以上打設する。

## 【鋼製ピット据付け】



納入時は10t車にて鋼製ピットの中にタイヤ洗浄機本体を入れた状態で搬入します。

タイヤ洗浄機本体を吊り上げ仮置きする。



鋼製ピットを吊り上げ水平に設置します



位置及びレベルを確認してください。

## 【タイヤ洗浄機本体据付け】



タイヤ洗浄機をピットに吊り込み

本体を吊り上げる場合は、専用の玉掛ワイヤー又は、下記の吊具を使用してください。

- ・ 玉掛ワイヤー 18mm×2500mm 2本 (排泥コンベア側)
- ・ 玉掛ワイヤー 18mm×3000mm 2本
- ・ 玉掛用シャックル 3t用 4個



本体とピットの間「木杭」等を4ヶ所打ち込みしっかりと固定する。



本体を設置後、鋼製ピット外周を埋め戻し、転圧する。

鋼製ピット前後(車輦進入路)に敷鉄板を設置する。  
(N値30以上の地盤土質にて施工願います)

機内給水ホースを接続

(給水口R1/2× 15に水道ホースを接続又は、水道配管)

排水ホースを接続

(排水ホース50 を接続)

電源ケーブルを接続

(4芯×8mm<sup>2</sup>以上の入力ケーブルを制御盤内端子「R・S・T・G」に接続します。)

パトライトの設置

車輦運転者から見やすい場所に設置してください。  
制御盤内端子「109」・「SC」に接続します。

絶縁抵抗値を測定してください

本機の制御盤内の「主回路部」の絶縁抵抗値の測定を行なってください。(1M 以上あれば正常です)

試運転を行ってください。

